

女性相談支援室

月～金 9:00～17:00

■夫婦問題、離婚などの不安や悩みの相談

■配偶者や交際相手からの暴力などの不安や悩みの相談

■生活、その他女性の身上相談



女性相談専用電話

076-220-2554

秘密は堅く守られます。

特別相談（事前予約が必要）

女性弁護士による法律相談 每月第1火曜日午後
第3金曜日午後

臨床心理士による心の相談 每月第2木曜日午前
カウンセリング 每月第4木曜日午後

傷つきからの回復ワーク

サポートグループ会 每月第3木曜日

暴力被害を受けた母親と子どものための居場所づくり

母と子のこころのサロン 每月第3土曜日 13:30～15:00
(日程等はお問い合わせください)



お問い合わせ

金沢市女性相談支援室 TEL 076-220-2429まで

＼金沢市男女共同参画推進の拠点施設です／

金沢市女性センター

【事業内容】

女性のエンパワーメント事業

女性が“自分らしく生きる”素晴らしさと出会い充実した毎日を過ごせるよう男女共同参画の視点で生活に密着した各種講座を実施しています。



貸館業務

女性の自主的な活動の場としての利用に提供しています。詳しくはお問い合わせください。



お問い合わせ

金沢市女性センター

〒920-0861 金沢市三社町1番44号（金沢駅より徒歩12分）

TEL 076-223-1265

男女共同参画出前講座

男女共同参画に関するテーマで講座等を実施する際に、講師や男女共同参画アドバイザーを派遣します。講師謝礼は金沢市が負担します。※原則として講師の指定はできません

【講座のメニュー例】

- ◆ 紙芝居で学ぼう「男女共同参画」とは？（介護編、子育て編）
- ◆ 思いが伝わるコミュニケーション（職場編、地域編、家庭編）
- ◆ 女性のための護身術（親子編）ほか

対象 金沢市内に所在し、活動する企業、団体、グループ等

会場 申込み団体がご用意ください。原則として金沢市内。

実施回数 1団体3回まで。1回の受講者は、概ね15人以上。

今後実行委員会を組織し、開催準備を進めています。
成功に向けて、皆様のご協力ご支援をよろしくお願いします。

平成30年度日本女性会議金沢開催が決定しました



日本女性会議2015倉敷に参加しました



平成27年10月9日(金)～11日(日)の3日間にわたり倉敷市民会館で開催されました。「思いやり 男女(ひと)
が集う 白壁のまち～ライフケーストとそれぞれの男女共同参画～」という大会テーマのもと、約2000人の
参加者が、講演会、シンポジウム、分科会等の多彩な内容で学びあいました。実行委員会と700人以上の市民
ボランティアが一体となった大会運営には、熱意と倉敷らしいあたたかいおもてなししが印象的でした。

金沢市男女共同参画都市宣言 平成25年12月16日 金沢市議会議決

私たちのまち金沢は、市民一人ひとりが、歴史と伝統に学び、個性豊かな風格と活力のあるまちづくりを進めてきた。

すべての人が性別にかかわりなく尊重される社会の実現のためには、市民一人ひとりが互いの違いを認め、あらゆる分野に平等な立場で参画する機会が確保されるとともに、国際社会における取り組みと協調し、連携を深めていくことが重要である。

よって、私たちすべての市民は、次代を生きる若者や子供たちが個性と能力を發揮できる未来とするため、男女共同参画都市となることを宣言する。

発行：金沢市人権女性政策推進課

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1 TEL 076-220-2095 FAX 076-260-1178

Email: jinkenjyosei@city.kanazawa.lg.jp URL http://www4.city.kanazawa.lg.jp/22075/danjyo/index.html

編集：子育て向上委員会

平成28年3月発刊

ささえあって 輝いて あなたもわたしも未来へ向かって

るうふ。

金沢市
男女共同参画広報誌

2016
VOL.35

特集

平成27年度 金沢市女性活躍促進モデル企業のトップに聞く

女性が活躍できる 組織とは

平成30年度日本女性会議金沢開催が決定しました

お問い合わせはこちらまで

金沢市人権女性政策推進課

076-220-2095



金沢市男女共同参画

平成 27 年度 金沢市女性活躍促進モデル企業のトップに聞く

女性が活躍できる組織とは

株式会社 東洋設計

事業内容：建設コンサルタント

大切な
企業経営に
一番重要な『ひと』を



代表取締役 森 耕二さん

土木関連の業界は、その性質上男性の仕事というイメージが強かったのではと思います。実際に、国土交通省でも「現場で働く女性の建設技術者や、技能労働者」を 5 年以内に現在の 2 倍にすることを目指すという目標を定めています。私自身としても、企業として発展するには女性の力が不可欠だと強く感じており、女性活躍促進プロジェクトに参加することにしました。

私たち経営者・管理職の仕事は、社内の問題をいち早く見つけその解決を図ること、社員がそれぞれの能力を最大限に発揮できる環境を作ることです。例えば、長時間労働や時間外労働は、ワークライフバランスの視点からも、できる限り減らしていくなければなりません。そのためには、人に依存するのではなく、組織・チームで仕事に取り組むことが重要です。

多様なニーズに対応するためにも、多様な人材が活躍することのできる環境は、これから企業にとって大きな強みになると思います。また、お客様に接する社員が快適に働くことは、お客様へのサービスの質の向上につながります。

私たちは、「ひと」を大切にする企業風土づくりを推進しています。



Point / 多様な人材が
活躍できるような
環境を整えます！

株式会社 エオネックス

事業内容：温泉開発事業・環境調査事業

社員の増加に合わせ 2013 年に新たな取り組みを始めました。具体的には次の 3 つです。

1 つ目は働きやすい環境の整備です。子育てや介護をしながらも継続的に働くよう規則の整備や見直しを行っています。

2 つ目はトラブルを未然に防ぎ、社内全体への意識付けのため、セクハラやパワハラに関する講習会を実施しています。

3 つ目は技術講習会など社員のスキル向上に向けた積極的なバックアップ体制の構築です。

最近は新卒募集に対して女性からのエントリーが増加し、女性の採用者が多かった年もありました。その中には技術職として上を目指している人もいます。技術士や環境計量士、さく井技能士といった難易度の高い資格を取得することにより、担当する業務の範囲が広がります。

「働きやすさ」だけでなく、日々の業務が社員一人ひとりの自己実現につながるように、会社としてもさまざまな取り組みを続けています。

スキルアップや
自己実現をサポート。



執行役員
三宅 健さん

執行役員
北田 展之さん



Point / スキルを上げたい人
チャレンジしたい人
応援します！

株式会社 計画情報研究所

事業内容：建設コンサルタント

中小企業だからこそ
やれることがあります。



専務取締役 安江 雪菜さん

当社は行政をクライアントに持ち、政策立案や調査、計画業務を受託しているコンサルタントです。プランナーである技術者のうち女性が半数を占めており、これは業界では珍しい存在だと言われています。現在まで社員のライフステージの変化に応じて、短時間勤務、週 3 日勤務、在宅勤務など柔軟に取り組んできました。その結果、多様な働き方ができる会社になったのだと思います。

社内ではシステム思考に関する勉強会を月に 2 回開催しており、今年で 8 年目を迎えました。使用言語やプランナーとしての思考法を、社内全体で共有することは非常に重要です。今後も、客観的で建設的なコミュニケーション能力の向上により一層力を入れていきたいです。

今年の夏には、全国組織であるイクボス中小企業同盟に、北陸で初めて加盟しました。世の中も会社も常に動いており、新たな課題は次々に発生します。すべてうまくいく方法はありません。常に改革の連続だと思って取り組んでいます。

Point / クリエイティブな議論は
いつでも大歓迎。制度より
コミュニケーション！



研究員 北川 真理さん

働き方が多様化する中で、自分はどうありたいか自分でデザインすることが問われているような気がします。意識して毎日を丁寧に過ごすことが今の私の課題です。

金沢機工 株式会社

事業内容：機械専門商社

2 年前になでしこプロジェクトをスタートしました。「社内全体を活性化させたい」「男性が気づきにくいことも、女性の視点から発言してほしい」という思いがきっかけです。

各部署の女性にリーダーを任命し、1 か月に 1 度のペースでミーティングを開いています。プロジェクトを通して変わったのは、参加者一人ひとりに、各部署をまとめなくてはいけないという役割認識が芽生えたことです。会議などでも、自分の考えを発するようになってくれました。

「女性の活躍」という言葉はよく聞かれますが、決して女性に限ったことではありません。女性だけが輝けばいいのではなく、年齢、性別、国籍に関係なく、あらゆる人に活躍の場を提供できる社会であるべきだと私は思います。当社では外国人女性も活躍しています。

働く人の健康を守るため、禁煙の奨励制度や健康増進に取り組む社員への補助制度なども新たに設けました。働きやすい環境のために、できることを着実に行っていきたいです。



代表取締役 井上 英一郎さん

働く人の健康を守り
働きやすい環境を
提供できる会社に。

Point / 「こんな仕事がしたい」と
自ら手を挙げる社員が
増えるのが理想！



取締役 総務部部長 谷本 裕美子さん

やる気のある人はどんどんサポートします。与えられた仕事をただこなすのではなく、自分には何ができるのか、自分はどうしたのかをぜひ考えてください。